

学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点

第6回シンポジウム開催報告

東京大学情報基盤センター

学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点では、7月10日（木）・11日（金）に「学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点第6回シンポジウム」をTHE GRAND HALL（品川）で開催しました。当日は186名の参加者（大学117名、独法等研究機関21名、企業他48名）を迎えました。

「学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点」（以下、当拠点）とは、北海道大学、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学のスーパーコンピュータを所有する8つの共同利用施設を構成拠点とし、東京大学情報基盤センターがその中核拠点を担う「ネットワーク型」の共同利用・共同研究拠点です。毎年度、共同研究の公募・採択を行い、当拠点との共同研究を実施しています。

今回のシンポジウムは、平成25年度に実施された公募型共同研究44課題の口頭発表による最終報告および平成26年度公募型共同研究に採択された全34課題のポスター発表による研究内容紹介を実施しました。口頭発表、ポスター発表ともに、一般の参加者も交えた活発な質疑や意見交換が行われました。

シンポジウム初日には、中村 宏 統括拠点長（東京大学情報基盤センター長）による主催側挨拶と、下間康行 文部科学省研究振興局参事官（情報担当）の来賓挨拶がありました。それに続けて2日間にわたり、公募型共同研究が対象としている超大規模数値計算系応用分野、超大規模データ処理系応用分野、超大規模情報システム関連研究分野およびこれらの分野にまたがる複合分野研究の研究結果発表および研究内容紹介が行われました。

閉会では、青柳 睦 課題審査委員長（九州大学情報基盤研究開発センター長特別補佐）からシンポジウム全体のサマリーを含めた挨拶があり、シンポジウムは盛会のうちに終了しました。

当シンポジウムのプログラム、平成25年度採択課題の最終報告書および平成26年度採択課題の発表ポスターは次のURLから参照可能です。

■学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点第6回シンポジウムホームページ

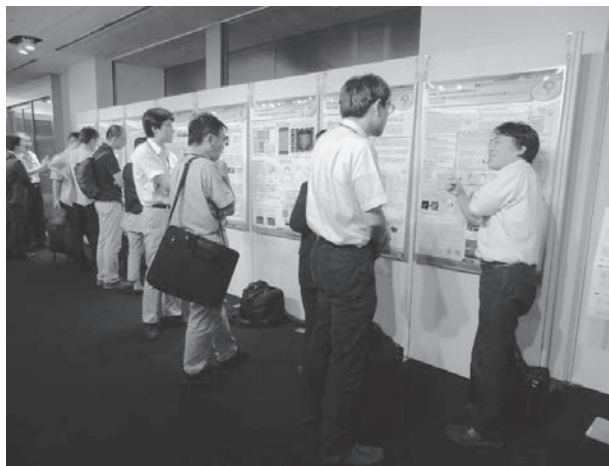
<http://jhpcn-kyoten.itc.u-tokyo.ac.jp/sympo/6th>



中村統括拠点長による挨拶



会場の様子



ポスター発表の様子